# 平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月８日

上場会社名　　藤倉ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5121　　ＵＲＬ　http://www.fujikurarubber.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中　光好
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長　　（氏名）神山　幸一　　ＴＥＬ　03-3527-8111
四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年３月期第１四半期 | 6,634 | 2.1 | 43 | △68.0 | 46 | △68.0 | 104 | △27.2 |
| 24年３月期第１四半期 | 6,500 | △7.2 | 135 | △80.1 | 145 | △77.7 | 144 | △58.5 |

（注）包括利益　25年３月期第１四半期　354百万円（45.7%）　24年３月期第１四半期　243百万円（△39.9%）

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年３月期第１四半期 | 5.33 | － |
| 24年３月期第１四半期 | 7.33 | － |

（２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年３月期第１四半期 | 27,822 | 15,841 | 56.9 |
| 24年３月期 | 27,629 | 15,585 | 56.4 |

（参考）自己資本　25年３月期第１四半期　15,841百万円　24年３月期　15,585百万円

２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年３月期 | － | 5.00 | － | 5.00 | 10.00 |
| 25年３月期 | － | | | | |
| 25年３月期（予想） | | 5.00 | － | 5.00 | 10.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第２四半期（累計） | 13,000 | △2.7 | 200 | △21.9 | 180 | 121.0 | 100 | － | 5.09 |
| 通期 | 27,000 | 2.5 | 750 | 135.2 | 700 | 222.4 | 500 | 686.0 | 25.43 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：有
④　修正再表示　：無

（注）当第１四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当するものであります。詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年３月期１Ｑ | 23,446,209株 | 24年３月期 | 23,446,209株 |
| ②　期末自己株式数 | 25年３月期１Ｑ | 3,786,074株 | 24年３月期 | 3,786,074株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 25年３月期１Ｑ | 19,660,135株 | 24年３月期１Ｑ | 19,660,135株 |

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金を背景に緩やかな回復基調となりましたものの、歴史的な円高の長期化や海外経済の低迷など景気回復を鈍らせる要因も顕在化しております。世界経済においても、欧州財政金融不安の世界的波及、高い成長率を維持してきた中国など新興国経済が伸び悩んだことにより世界経済全体に減速感が広がり、先行きは不透明な状況のまま推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）では、国内においては４月に加須工場（埼玉県加須市）が竣工し、生産を開始しました。また、臨時的に賃借していた田村工場（福島県田村市）を契約どおりに返却しました。海外においては、５月に安吉藤倉橡膠有限公司（中国浙江省）を竣工しました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は66億３千４百万円（前年同四半期比2.1％増）、営業利益は４千３百万円（前年同四半期比68.0％減）、経常利益は４千６百万円（前年同四半期比68.0％減）、四半期純利益は１億４百万円（前年同四半期比27.2％減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①産業用資材

主力の工業用品部門は、海外市場での受注が好調でありましたものの、国内の工場移設に伴う設備等の費用がかさんだため増収減益となりました。制御機器部門は、半導体等が市況の影響を受けたため減収となったものの、生産効率の向上により増益となりました。電気材料部門は、電子関連製品が減収となったものの、電力・情報通信関係の好調により収益を押し上げたため減収増益となりました。

この結果、売上高は38億７千１百万円（前年同四半期比4.4％増）、営業損失は１千８百万円（前年同四半期は営業利益１億４百万円）となりました。

②引布加工品

引布部門は、自動車関係の受注が好調だったため増収となりましたが、売上原価の増加によりほぼ変わらない損益となりました。印刷機材部門は、拡販及び工場経費の削減等を進めたことにより増収増益となりました。加工品部門は、舶用品の価格競争が激化し単価が下落したため減収となりましたが、前年に比べほぼ変わらない損益となりました。

この結果、売上高は11億８千４百万円（前年同四半期比1.9％増）、営業利益は１千１百万円（前年同四半期は営業損失３千３百万円）となりました。

③スポーツ用品

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、米国での販売の不調及び国内販売の買い替え需要の低迷により、前年に比べ減収減益となりました。アウトドア用品部門は、前年と同様に登山ブーム及び円高の影響を受け好調を維持しているものの、前年に数量限定で発売した靴の売上がなくなったため減収減益となりました。

この結果、売上高は14億２千９百万円（前年同四半期比3.4％減）、営業利益は１億４千万円（前年同四半期比18.6％減）となりました。

④その他

物流部門は、売上はほぼ変わらなかったものの、燃料費の高騰により減益となりました。

この結果、売上高は１億４千９百万円（前年同四半期比増減なし）、営業利益は１千８百万円（前年同四半期比23.8％減）となりました。

### （２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、１億９千２百万円増加の278億２千２百万円となりました。また、負債合計は前連結会計年度末と比較し、６千３百万円減少の119億８千万円となりました。純資産は158億４千１百万円となり、これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の56.4％から56.9％に上昇いたしました。

### （３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年５月14日の決算短信で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6,858千円増加しております。

## ３．四半期連結財務諸表

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,724,864 | 3,330,139 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,656,075 | 6,848,101 |
| 有価証券 | 1,200,459 | 1,200,216 |
| 商品及び製品 | 1,745,095 | 1,761,859 |
| 仕掛品 | 2,213,278 | 2,277,279 |
| 原材料及び貯蔵品 | 550,879 | 618,175 |
| その他 | 1,248,340 | 1,126,862 |
| 貸倒引当金 | △19,620 | △21,804 |
| 流動資産合計 | 17,319,372 | 17,140,829 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,944,513 | 2,981,552 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,888,157 | 2,200,266 |
| 土地 | 3,167,780 | 3,169,593 |
| 建設仮勘定 | 1,478,023 | 434,746 |
| その他（純額） | 268,959 | 292,746 |
| 有形固定資産合計 | 8,747,434 | 9,078,905 |
| 無形固定資産 | 176,922 | 182,791 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 1,400,961 | 1,432,390 |
| 貸倒引当金 | △14,984 | △12,864 |
| 投資その他の資産合計 | 1,385,976 | 1,419,526 |
| 固定資産合計 | 10,310,333 | 10,681,222 |
| 資産合計 | 27,629,706 | 27,822,052 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,343,881 | 2,578,603 |
| 短期借入金 | 4,052,392 | 4,225,556 |
| 未払法人税等 | 146,063 | 85,959 |
| 賞与引当金 | 287,143 | 95,563 |
| その他 | 1,942,545 | 1,904,062 |
| 流動負債合計 | 8,772,026 | 8,889,744 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,400,000 | 2,175,000 |
| 退職給付引当金 | 649,749 | 687,448 |
| 環境対策引当金 | 42,467 | 42,467 |
| 資産除去債務 | 20,800 | 20,800 |
| その他 | 159,211 | 165,274 |
| 固定負債合計 | 3,272,228 | 3,090,990 |
| 負債合計 | 12,044,255 | 11,980,734 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,804,298 | 3,804,298 |
| 資本剰余金 | 3,230,719 | 3,230,719 |
| 利益剰余金 | 10,303,876 | 10,310,455 |
| 自己株式 | △1,556,395 | △1,556,395 |
| 株主資本合計 | 15,782,499 | 15,789,078 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 92,493 | 47,492 |
| 繰延ヘッジ損益 | 379 | － |
| 為替換算調整勘定 | △289,920 | 4,746 |
| その他の包括利益累計額合計 | △197,047 | 52,238 |
| 純資産合計 | 15,585,451 | 15,841,317 |
| 負債純資産合計 | 27,629,706 | 27,822,052 |

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 6,500,664 | 6,634,882 |
| 売上原価 | 5,213,420 | 5,433,299 |
| 売上総利益 | 1,287,244 | 1,201,582 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 115,255 | 96,219 |
| 給料及び手当 | 419,019 | 421,681 |
| 賞与引当金繰入額 | 27,734 | 26,448 |
| 退職給付費用 | 33,617 | 27,773 |
| 減価償却費 | 22,760 | 23,365 |
| 研究開発費 | 96,876 | 95,423 |
| その他 | 436,021 | 467,119 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,151,285 | 1,158,030 |
| 営業利益 | 135,959 | 43,552 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,910 | 7,270 |
| 受取配当金 | 32,353 | 29,082 |
| 受取賃貸料 | 14,464 | 6,188 |
| その他 | 19,018 | 25,348 |
| 営業外収益合計 | 67,746 | 67,889 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,267 | 11,243 |
| 賃貸収入原価 | 7,785 | 1,740 |
| 為替差損 | 31,885 | 20,001 |
| その他 | 9,616 | 31,962 |
| 営業外費用合計 | 58,554 | 64,947 |
| 経常利益 | 145,151 | 46,494 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 428,145 | － |
| 受取補償金 | － | 105,901 |
| 特別利益合計 | 428,145 | 105,901 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | － | 30,274 |
| 固定資産除却損 | 9,416 | － |
| 災害による損失 | 243,489 | － |
| 特別損失合計 | 252,905 | 30,274 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 320,390 | 122,121 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 97,081 | 60,067 |
| 法人税等調整額 | 79,295 | △42,825 |
| 法人税等合計 | 176,376 | 17,241 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 144,014 | 104,879 |
| 四半期純利益 | 144,014 | 104,879 |

（単位：千円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 144,014 | 104,879 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △40,250 | △45,000 |
| 繰延ヘッジ損益 | － | △379 |
| 為替換算調整勘定 | 139,355 | 294,666 |
| その他の包括利益合計 | 99,105 | 249,286 |
| 四半期包括利益 | 243,119 | 354,166 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 243,119 | 354,166 |

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（5）セグメント情報等
Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額（注）１ | 四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 産業用資材 | 引布加工品 | スポーツ用品 | その他 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,709,219 | 1,162,280 | 1,480,074 | 149,089 | 6,500,664 | ― | 6,500,664 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | ― | 45,173 | 45,173 | △45,173 | ― |
| 計 | 3,709,219 | 1,162,280 | 1,480,074 | 194,263 | 6,545,838 | △45,173 | 6,500,664 |
| セグメント利益又は損失（△） | 104,730 | △33,704 | 173,235 | 24,070 | 268,332 | △132,373 | 135,959 |

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去197千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△132,571千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。
２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額（注）１ | 四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 産業用資材 | 引布加工品 | スポーツ用品 | その他 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,871,178 | 1,184,636 | 1,429,967 | 149,098 | 6,634,882 | ― | 6,634,882 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | ― | 35,161 | 35,161 | △35,161 | ― |
| 計 | 3,871,178 | 1,184,636 | 1,429,967 | 184,260 | 6,670,044 | △35,161 | 6,634,882 |
| セグメント利益又は損失（△） | △18,080 | 11,911 | 140,989 | 18,331 | 153,152 | △109,600 | 43,552 |

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去106千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△109,706千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。
２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。